

報道関係者 各位

2023. 5. 29
<配信枚数2枚>**面白い目の錯覚 錯視の世界を体験
文部科学省・情報ひろばで「錯視研究」を紹介**

日 時：2023年5月29日（月）～7月11日（火）

開催方法：文部科学省新庁舎2階 エントランス

立命館大学は、2023年5月29日（月）～7月11日（火）の期間、文部科学省「情報ひろば」新庁舎2階エントランスにて「面白い目の錯覚 錯視の世界」をテーマとした展示を行います。



見て、聴いて、触れて、味わう。私たちはさまざまな感覚を通して世界を知覚し、認識しています。知覚心理学は、ものを見る仕組み、音を聴く仕組みなど、知覚と認識のありかたを研究する心理学の一分野です。知覚心理学の中でも、科学的な錯視研究は19世紀中葉に始まり、IT技術の進展に伴い、20世紀末から再び新たな発見と発展の時代に入りました。

今回の企画展示では、新しい錯視の発見とその研究の進展について、立命館大学総合心理学部の北岡明佳教授と高橋康介教授の貢献を視覚化し紹介いたします。

記

- 展示期間：2023年5月29日（月）～7月11日（火）
展示場所：文部科学省「情報ひろば」新庁舎2階 エントランス
（東京都千代田区霞が関3-2-2 文部省新庁舎）
主な展示物：
○実物展示
・触って楽しむ錯視作品
・著書『イラストレイテッド 錯視のしくみ』（北岡 明佳〔著〕）
・著書『おもしろサイエンス 錯視の科学』（北岡 明佳〔著〕）
○映像
・北岡教授・高橋教授の錯視紹介動画
○パネル
・錯視①「蛇の回転」（北岡、2003）
・錯視②「サクラソウの畑」（北岡、2002）
・錯視③「Curvature Blindness Illusion（曲がり盲）」（高橋、2016）
・錯視④「錯視的に赤いコーラ」（北岡、2021）

以上

本リリースの配布先：文部科学記者会

●取材・内容についてのお問い合わせ先

学校法人立命館広報課 担当：遠藤 TEL. 075-813-8300

<プロフィール>

■北岡 明佳（立命館大学 総合心理学部 教授）

専門:知覚心理学

生物学、心理学、視覚科学の知識を有し、錯視研究に従事。
錯視研究を通して、人間の視覚のメカニズムの理解をはじめ、
化粧、医学、交通行政などへの応用を模索している。



大学 WEB サイト紹介ページ

<https://www.ritsumei.ac.jp/psy/teacher/kitaoka/>



北岡明佳の錯視のページ

<https://www.ritsumei.ac.jp/~akitaoka/>

■高橋 康介（立命館大学 総合心理学部 教授）

専門:認知心理学

錯視・錯覚や顔認知を中心に、人間の知覚や認識について研究。
心理学以外の領域の研究者やアーティストへも研究ネットワークを広げ、
フィールド認知心理学という新しい学術分野の開拓を目指す。



大学 WEB サイト紹介ページ

<https://www.ritsumei.ac.jp/psy/teacher/takahashi-koh/>